

医療機関の長様
病院看護部長様
介護保険事業所管理者様
関係各位

一般社団法人 新発田北蒲原医師会
(しばた地域医療介護連携センター)
センター長 平塚 雅英

令和 3 年度 医療・介護関係者の研修会 WEB 開催のご案内

初秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、在宅医療・介護連携推進事業に、ご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、当センターでは、“医療・介護を支える専門職がお互いの役割について学び、連携・協働するために必要なことを考える。また、顔の見える関係づくりを行い、日々の実践で連携・協働ができる。”ことを目的に、「つなぐ会」を企画しました。

今回は、多職種連携の中の看護職間の連携に焦点をあてて、在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 先生を講師にお迎えし、当地域の事例を通して考えます。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、貴医院並びに貴事業所の職員の皆様のご参加の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加にはお申込みが必要です。別紙開催要項をご覧くださいお申込みをお願い致します。

記

研修会名：「つなぐ会」看看連携

テーマ：コロナ禍だからこそ考えたい「看看連携」

～しばた地域における実践事例を振り返ってみよう～

日時：令和 3 年 11 月 11 日（木）午後 1 時 30 分～午後 4 時（配信開始：午後 1 時～）

講師：在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 氏

演題：『地域包括ケア時代に求められる看看連携

～ケアプロセスを切れ目なくつなぎ、意思決定を支える～』

事例提供：医療法人社団竹内会訪問看護ステーションランジュ様

医療法人社団葵会新潟聖籠病院様

内容：事例を通してのディスカッション、講演

その他：参加を希望される方は、準備の都合上、10 月 28 日（木）までに、別紙にてお申込みをお願いいたします。

【問い合わせ先】

しばた地域医療介護連携センター

電話：0254-20-8577 ファックス：0254-20-8570

担当：平野、辻（在宅医療・介護連携推進事業）

令和3年度 医療・介護関係者の研修会「つなぐ会」開催要項

コロナ禍だからこそ考えたい「看看連携」

～しばた地域における実践事例を振り返ってみよう～

1. 目的
 - ・地域包括ケアにおいては、多職種連携がすすめられている。その中で、看護職は、医療と介護の視点から、変わり行く医療管理・看護・生活の見通しをたてて療養支援ができる職種である。患者が治療と自分らしい暮らしを継続するために、組織を超えた看護職間の連携を考えるきっかけとしたい。
 - ・患者が希望する治療と生活、そしてこれからの暮らしの心づもりを、退院支援にかかわる看護職が次の療養の場の看護職へとつなぐことで、患者がどのように生き生きと暮らしているのかを事例を通して共有し、コロナ禍での実践を振りかえり、地域の看看連携について考えたい。

2. 方法 Zoom ミーティングを用いた Web 研修

3. 対象 新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町と近隣の病院・診療所・訪問看護ステーションに従事する看護職、地域包括支援センターの看護職、事例にかかわる専門職

4. 人数 Zoom ミーティングの定員 端末 90 台

(お申込み多数の場合は、事業所単位に調整させていただくことがあります。)

5. 開催日時 令和3年11月11日(木) 午後1時25分～午後4時00分(受付：午後1時～)

6. 内容及び講師

〈ディスカッション〉

講師 在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 氏

事例提供 1 急性期病院から訪問看護を利用して自宅へ退院した事例

医療法人社団竹内会訪問看護ステーションランジュ 看護主任 布川 由花 様

事例提供 2 急性期病院から回復期リハビリテーション病棟へ転院した事例

医療法人社団葵会新潟聖籠病院回復期リハビリテーション病棟

看護主任 佐藤 沙織 様

〈講演〉

演題 『地域包括ケア時代に求められる看看連携

～ケアプロセスを切れ目なくつなぎ、意思決定を支える～』

講師 在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子

7. 日 程

1:00~1:25	1:25~1:30	1:30~2:25	2:25~2:30	2:30~3:20	3:20~4:00	4:00
入室 受付	開会	講師自己紹介 事例提供 1 ディスカッション	休憩	事例提供 2 ディスカッション	講演	閉会

8. 参加費 無料（インターネット接続にかかる費用は参加者でご負担ください。）

9. 主 催 しばた地域医療介護連携センター（在宅医療・介護連携推進事業）

10. 申し込み しばた地域医療介護連携センター 締め切り日 令和3年10月28日(木)

別紙申し込み用紙で、0254-20-8570 へファックス送信をお願いします。

11. その他

- ・セキュリティ保護の観点から、念のため「患者・利用者の個人情報が格納されていない端末」で参加する（Zoom をダウンロードする）ことを推奨します。
- ・Web 配信による研修会のため、Zoom を使用します。使い方については、しばた地域医療介護連携センターホームページの「[Zoom（ズーム）の使い方【保存版】](#)」をご参照ください。
Zoom のテスト配信はいたしません。Zoom 研修会が初めての方でご不明な場合は、主催者までお問合せ下さい。
- ・資料と ID、パスワードは mail で配布します。申し込み用紙にメールアドレスを必ずご記入ください。
- ・開催日3日前までに ID、パスワードが届かない場合は、お手数ですが、下記までご連絡をお願い致します。
- ・入室管理上、参加者には表示名を mail で配布いたしますので、表示設定のご確認をお願い致します。欠席や変更のある場合は、主催者までご連絡をお願い致します。
- ・研修会の録音・録画及び写真撮影はご遠慮ください。
- ・開会の5分前までには入室をお願いします。
- ・ご不明な点は、しばた地域医療介護連携センターまでお問い合わせください。

【問い合わせ先】

しばた地域医療介護連携センター
電話：0254-20-8577 ファックス：0254-20-8570
メールアドレス：zaitaku@pop.shibata.ne.jp
担当：平野、辻（在宅医療・介護連携推進事業）